

## 平成30年度 [415] 初任者研修（中学校：島セ）第I回教育センター研修実施要項

- I 期 日 平成30年5月10日（木）～11日（金）[2日間]  
 II 会 場 5月10日：（午前）サンラポーむらくも（松江市殿町369）  
 （午後）島根県教育センター（松江市内中原町255-1）  
 5月11日：松江合同庁舎（松江市東津田町1741-1）

### III 日 程

【第1日】5月10日（木） 受付時間 8:30～8:55

8 <sub>30</sub>	9	50 10	50 11	50 12	13 10	50 14	50 15	50 16 10
受付	開講式・講話 オリエンテーション	新学習 指導要領	教職員の 倫理と服務	移動・昼食	クラス 集会	学級経営1 子どもの見方 ・とらえ方 ※	キャリア 教育	諸 連絡

【第2日】5月11日（金） 受付時間 8:30～8:55

8 <sub>30</sub>	9	50 10	11	12	13	14 10	15 10	16 20
受付	教育の 情報化1	接遇と 社会人としての心構え	昼食	人権・ 同和教育1	授業づくり1 (合同)	授業づくり1 (校種別)	諸 連絡	

※特別支援教育担当の初任者は「子どもの見方・とらえ方」を受講

### IV 研 修

#### 1 新学習指導要領

- (1) 目 的 学習指導要領改訂の背景と新学習指導要領の目指す方向性を学び、新しい時代に必要となる資質・能力の育成と学習評価の充実について理解する。  
 (2) 内 容 ア 育成すべき資質・能力の三つの柱  
 イ 社会に開かれた教育課程  
 ウ カリキュラム・マネジメントの三つの側面  
 (3) 講 師 島根県教育センター 指導主事 小西 久美子

#### 2 教職員の倫理と服務

- (1) 目 的 教職員としての心構えや服務等について理解し、自覚を高める。  
 (2) 内 容 社会から信頼される教職員としての在り方  
 (3) 講 師 学校企画課 企画幹 堀 康弘

#### 3 クラス集会

- (1) 目 的 主体性を喚起するとともに、初任者同士のつながりを深める。

#### 4 学級経営1

- (1) 目 的 学級経営の意義や実際について理解し、学級経営の実際に触れて、学級を経営する資質を身に付ける。  
 (2) 内 容 学級経営の基礎・基本  
 (3) 講 師 島根県教育センター 指導主事 福島 章洋

#### 5 子どもの見方・とらえ方

- (1) 目 的 児童・生徒の発達や障がいの状態について理解し、一人一人のニーズに応じた適切な指導と必要な支援の在り方について実践意欲や指導力を身に付ける。  
 (2) 内 容 ア 発達の視点からの児童生徒等理解  
 イ 障がいの状態からの児童生徒等理解  
 (3) 講 師 島根県教育センター 指導主事 蘆田 美江子

#### 6 キャリア教育

- (1) 目 的 キャリア教育の在り方について理解し、実践的指導力を身に付ける。  
 (2) 内 容 ア キャリア教育の在り方  
 イ キャリア教育の実際  
 (3) 講 師 教育指導課地域教育推進室 指導主事 伊藤 淳一

## 7 教育の情報化 1

- (1) 目的 学習の基盤となる資質・能力の一つである情報活用能力の育成や情報セキュリティについて理解する。
- (2) 内容 ア 情報活用能力の育成 (情報モラルを含む)  
イ 学校情報セキュリティ  
ウ 授業におけるICT活用
- (3) 講師 島根県教育センター 指導主事 加藤 和範  
指導主事 岩橋 正博  
指導主事 多々納 真吾

## 8 接遇と社会人としての心構え

- (1) 目的 接遇について理解し、基本的な態度と技能を身に付けるとともに、社会人としての自覚を高める。
- (2) 内容 ア 接遇への理解と基本的マナー  
イ 対応の基本
- (3) 講師 P-Create 人材育成コンサルタント 代表 松下 香寿美

## 9 人権・同和教育 1

- (1) 目的 人権・同和教育を進めるための基礎的な知識・技能を身に付けるとともに、人権感覚を磨き、実践に向けての意欲を高める。
- (2) 内容 ア 人権・同和教育の目的  
イ しまねがめざす人権教育  
エ これからの実践に向けて  
※記号は青表紙本のP18と対応させています。
- (3) 講師 人権同和教育課 指導主事 青山 求

## 10 授業づくり 1

- (1) 目的 授業の目標を踏まえ、児童生徒等を主体とした授業の在り方を理解し、指導力を身に付ける。
- (2) 内容 ねらいを明確にし、児童生徒を主体とした授業づくりの基本
- (3) 講師 島根県教育センター 指導主事 深田 剛生

## V 準備物

- 「教職員のための子どもの健康観察の方法と問題への対応」(平成21年3月文部科学省) 文部科学省HP ([http://www.mext.go.jp/a\\_menu/kenko/hoken/1260335.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/kenko/hoken/1260335.htm)) からダウンロードできます。(「4 学級経営1」で使用します。)
- 「特別支援教育ハンドブック」(平成23年3月島根県教育委員会) **特別支援教育担当の初任者のみ** 特別支援教育課HP (<http://www.pref.shimane.lg.jp/education/kyoiku/tokubetsu/keikakutou/>) からダウンロードできます。(「5 子どもの見方・とらえ方」で使用します。)
- 名刺・もしくは名刺大のカード(「8 接遇と社会人としての心構え」で名刺交換の練習があります。)
- 人権教育指導資料第2集「しまねがめざす人権教育(学校教育編)」まだ配付されていない方は会場で配付します。(「9 人権・同和教育1」で使用します。)

## VI その他

- 印章(出席簿押印用)、名札(学校名と名前が分かるもの)をお持ちください。
- 県教育委員会指導主事等が講師の場合は、原則講義の録音、提示資料の写真撮影を行っても構いません。ただし、外部講師に限っては、禁止とする場合があります。パソコン・タブレットの持ち込みは、ノート記録の代わりとしての使用については問題ありません。
- 遅刻・早退・欠席の場合には、担当者に早急に連絡してください。また、島根県教育センターHPにある欠席(遅刻・早退)届【様式第1号】による手続きを行ってください。
- 2日目の会場の松江合同庁舎は、山陰道松江道路の松江東ICの南側にあります。
- 駐車場について
  - ・1日目の午前中の会場サンラポーむらくもには駐車できません。車でお越しの際は、島根県教育センターの駐車場を利用してください。会場までは徒歩での移動になります。(所要時間 約20分)
  - ・駐車場の収容台数に限りがあるため、駐車できない場合があります。できるだけ公共交通機関を利用してお出かけください。
- 昼食弁当の販売があります。必要な方は受付前に購入してください。
- この研修についてのお問い合わせ及び研修当日の連絡は、以下の担当者をお願いします。  
島根県教育センター企画・研修スタッフ 深田 剛生 電話(0852)22-5864、FAX(0852)22-5581